



「気付き」が変える子どもの環境

僕は小学生のころセロリが苦手でした。セロリを知るまでは好き嫌いがなかったのですが、給食で「野菜が嫌い」と言って、食べなかったり、残したりする友達を見て「もったいないなあ」と思っていました。「ピーマンおいしいよ。せっかく農家の人を作ってくれたんやで、食べてみなよ」とか「ニンジン、お馬さんの大好物やで。残したら、お馬さん、怒ってくるで」などと言って、苦手な食べ物で困っている友達に無理やり食べさせようとしていた一人だったと思います。

しかしある日、自分にもセロリのような苦手な食べ物があることを知りました。それ以降、食事の時間は苦手なものが隠れていないかと緊張する時間になってしまいました。いつも苦手な食べ物を無理やり食べさせられていた友達の気持ちが初めて分かりました。当時の僕に悪気はなかったのですが、それでも、人を嫌な気持ちにさせてしまうことがあることを知りました。

食べられないものがたくさんある場合、その子は給食の時間が楽しくないかもしれません。幸い僕はアレルギーもなく、セロリも食べられるようになりましたが、食べられない理由についても、ただの好き嫌いだけが全てではなく、アレルギーや健康上の理由、宗教、その他の理由によって食べられないこともあるので、無理やり食べれば食べられるようになるものでもないと思います。

このように、誰かが困っている人に気付き、一緒になって考える、そんな友達のサポートがあれば、その子はとても嬉しい気持ちになると思います。そして、その嬉しい気持ちが教室中に広がれば、クラス全体が明るく、素敵な環境へと変わることでしょう。

同じように過ごす時間なら、楽しく過ごした方が良いでしょう。子どもの学びの環境を素敵なものに変えるそのきっかけは、案外、子どもたち自身の、一人一人の「気付き」にあるのかもしれないですね。

いいところ見つけた 森林セラピーロード

霧山コース

全長3.4km、高低差200m、所要時間1時間30分

美杉ふるさと資料館をスタートし、国指定史跡「多気北畠氏城館跡」の中心である北畠神社から霧山城址へ雄大な森林の中を山頂目指して登るコースです。森林の中で自然と歴史を堪能しませんか。

■美杉ふるさと資料館

(9時～16時30分、火曜日休館、☎275-0240)

伊勢国司北畠氏ゆかりの古文書やよろいなどを展示



問い合わせ 美杉総合支所地域振興課 ☎272-8082 ☎272-1119